

令和 8 年 2 月 2 7 日

昭島市教育委員会 殿

学校名 昭島市立拝島第三小学校
校長名 松 井 茂 公印

令和8年度教育課程について（届）

このことについて、昭島市立学校の管理運営に関する規則に基づき下記のとおりお届けします。

記

1 教 育 目 標

(1) 学校の教育目標

人権尊重の精神に基づき、自主性と創造性に富み人間性豊かな人間の育成を目指して、次の目標掲げる。

- ◎かしこく（知） 《よく考え、創意工夫する子》
- やさしく（徳） 《自他共に大切にする子》
- つ よ く（体） 《粘り強く元気な子》

(2) 学校の教育目標を達成するための基本方針

- ア 地域や学校の実態に即した人権教育の推進、道徳教育、キャリア教育、特別支援教育、不登校対策の支援体制の充実を通して、児童の自尊感情の向上と社会的自立を促す。
- イ いじめ、暴力行為、自殺等防止に向けた取組や、情報モラル向上の取組を通して、児童の健全な心を育む。多様性を認め合い、偏見や差別、いじめを許さない人権感覚の育成を図る。
- ウ 「外国語・外国語活動」等の教育や国際感覚やコミュニケーション力の向上を図る教育、日本人としての自覚や誇りを育む教育を通して、世界で活躍できる人材を育成する。
- エ 「昭島市立学校 教育のユニバーサルデザイン」を踏まえて教育環境の整備や授業のユニバーサルデザイン化や拝三スタンダードに基づく統一した指導、誰にとっても分かりやすい指導を通して、基礎・基本の定着と自ら学ぶ意欲の向上を図る。授業終わりの5分間で学びの振り返りの質の向上を図る。また、小学校教科担任制の充実を図る。
- オ コミュニティ・スクールとして、学校運営協議会を通じて、学校・家庭・地域が一体となった教育活動の充実や家庭教育を担う保護者への支援体制の充実を進め、家庭・地域の教育力の向上を図る。地域の見守り活動やキャリア教育につながる人材活用等、計画的に位置づけ、推進していく。
- カ 体力向上や健康づくりの推進を通して、体を鍛え健康に生活する力を培う。
- キ 校務改善の推進や関係機関との連携を通してより組織的な学校運営体制を構築する。さらに、タブレット等を活用したICT教育や特別支援教育等を推進するための教育環境の整備を図る。
- ク 外部人材を積極的に活用した教育、学校と地域・保護者が連携した教育活動の充実を通して、学校・地域・保護者の教育力の向上を図る。
- ケ 様々な危険に対する安全指導を計画的に行い、児童一人一人が自分の身を自分で守ることができる態度の育成を図る。
- コ 図書館等を活用し、本に親しめるように児童の実態に応じた読書指導の充実を図る。